



北海道大学

学生のみなさんに知っておいて
もらいたい研究費の不正使用



2019年6月
統括管理責任者

はじめに

- 報道等でご存知のとおり、大学等の研究機関で研究費の不正使用の発生が後を絶たない状況です。
- 学生が巻き込まれる事例も多いため、学生が不正使用について知っておくことは自分を守ることに繋がります。
- 本資料がその一助になれば幸いです

(音声) ※クリックで音声開始

新聞等の報道でご存じのとおり、大学などで「研究費の不正使用」の発生が後をたたない状況であり、北大でもカラ給与が発生し、昨年10月、事案について公表しました。北大で扱う研究費のほとんどは、元をたどると財源が国の予算、つまりは税金で賄われているため、不正に使用することは許されず、発覚した場合、厳正な処分が下されます。北大の事例もそうでしたが、研究費の不正使用では、学生が巻き込まれるケースも多く、学生の皆さんに不正使用について知ってもらうことで、北大として再発防止を図るとともに、皆さんにとっても自分を守ることに繋がると考えております。



不正使用の代表例

① 架空請求による預け金

② カラ出張

③ カラ給与

(音声)

まず、研究費の不正使用の代表的な例として、マル1からマル3の3種類あります。これらのうちマル1の預け金については、教員と業者が結託し、研究費で消耗品などを買ったこととして、大学から代金を支払わせ、その代金を別のことに使用するというもので、学生が関係することは、ほぼありません。その一方で、マル2のカラ出張とマル3のカラ給与については、学生が巻き込まれることがありますので、次でくわしく説明したいと思います。

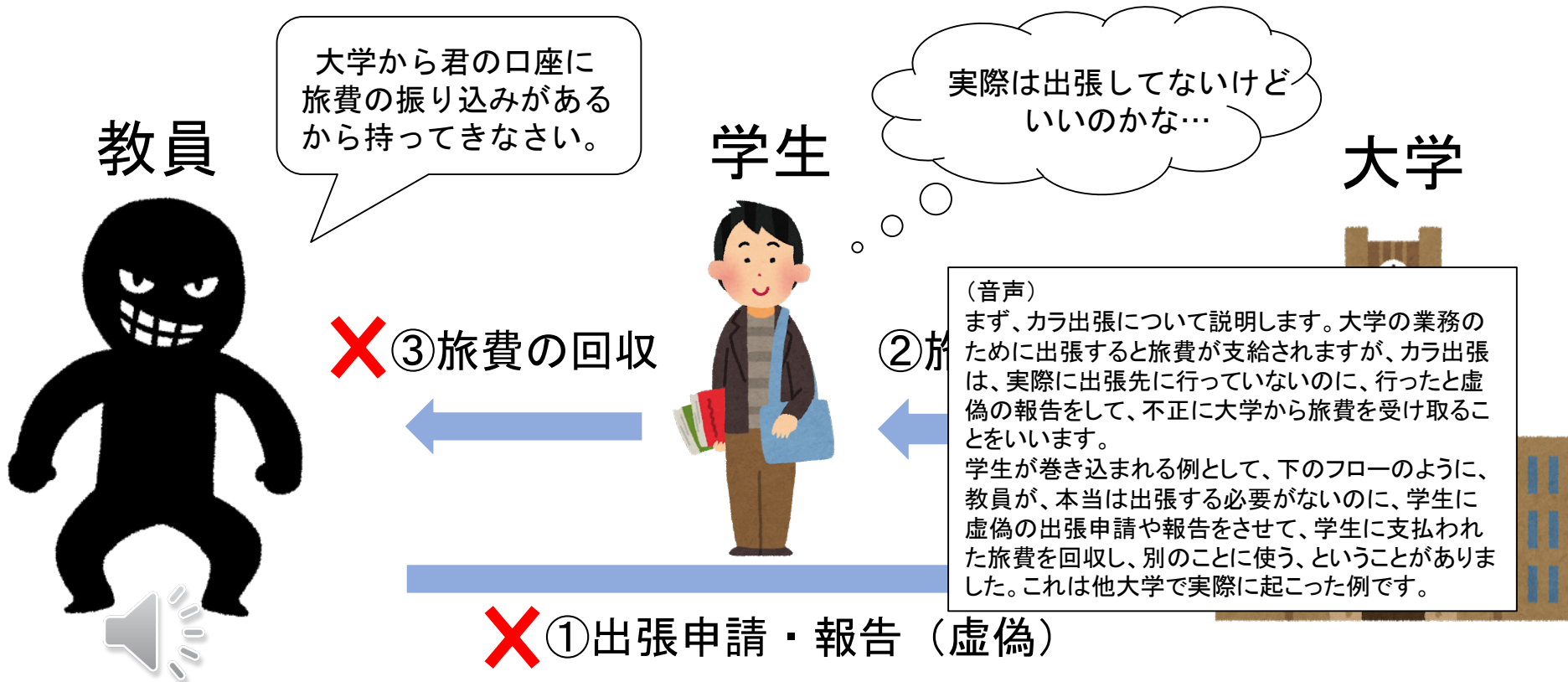


②③は学生が巻き込まれることがあります。



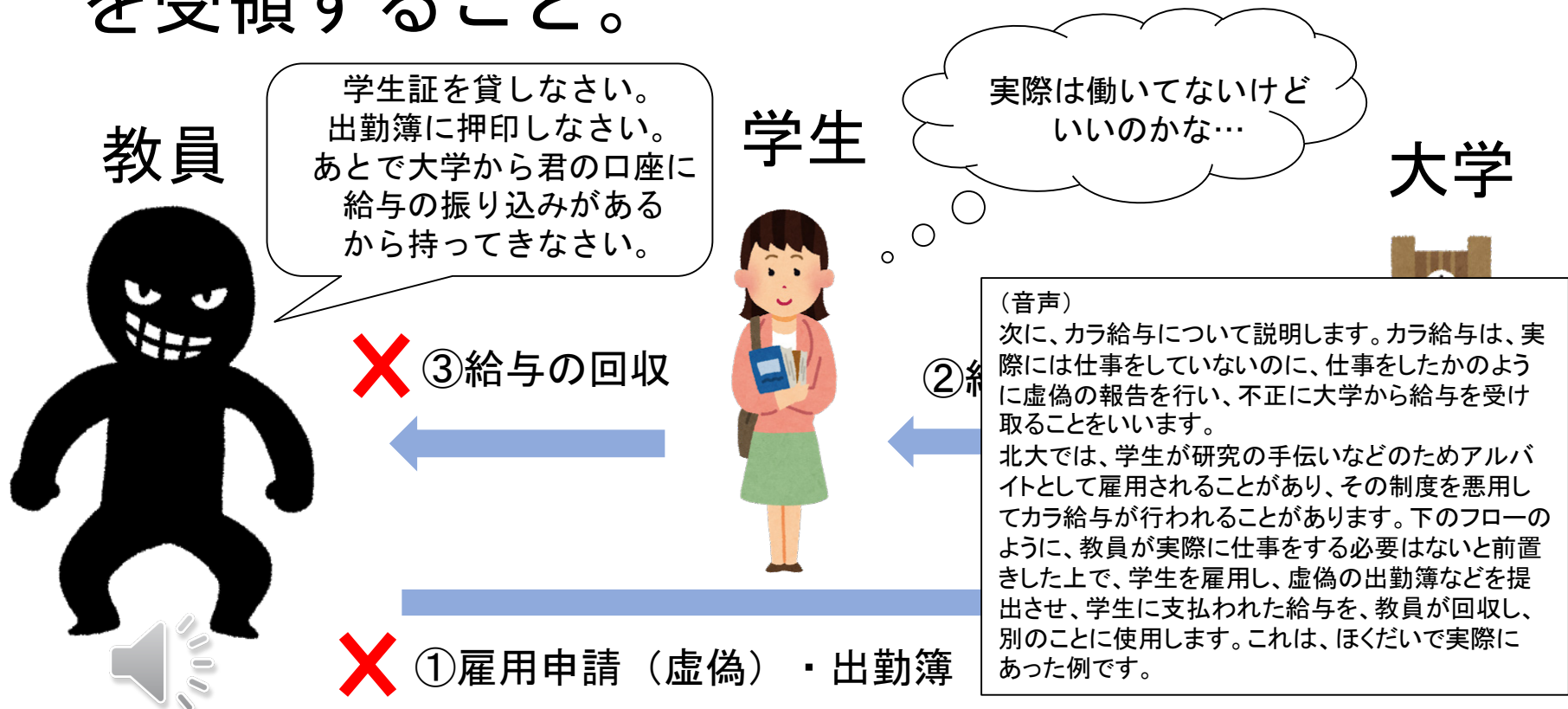
不正使用の内容(カラ出張)

実際に用務先に行っていないのに、虚偽の出張報告を行い、不正に旅費を受領すること。



不正使用の内容(カラ給与)

実際に雇用契約に基づく労働を行っていないのに、虚偽の出勤簿等を提出し、不正に給与を受領すること。



学生が巻き込まれた不正使用の事例

カラ給与の例

- ⇒ 教員 A は、自身が指導する大学院生 B に「実際に労働（論文翻訳）を行った研究生 C に給与を渡すため名義を貸してほしい」と説明
- ⇒ 教員 A は、大学院生 B を短期支援員として雇用
- ⇒ 大学院生 B は、指導教員の指示であったため疑問を抱かず必要な書類を提出、実際には労働しなかったにもかかわらず虚偽の出勤簿に押印
- ⇒ 教員 A は、虚偽の出勤簿し、大学から大学院生 B へ渡された給与を大学院生 B から C に渡すことなく、他の



(音声)

カラ給与について、もう少し詳しく説明します。これはほくだけで実際に起こった事例です。ある大学院生が、教員から、他の学生に給与を支払うため、名義を貸してほしいと頼まれ、嘘の出勤簿への押印などに協力し、自分の銀行口座に振り込まれた給料を、教員に手渡した、という事例です。

この大学院生は、指導教員の指示だったため、疑問を抱かなかったと証言していますが、給与は労働の対価であり、なにも仕事をしていないのに給与が支払われることは、通常、考えられないことです。

何かおかしいと感じたら

○研究費の使用ルールでわからないところがある場合や、教員の指示等に不審な点がある場合は、速やかに各部局の事務担当者等に相談してください。



(音声)
 研究費の不正使用にあたる行為を、学生に指示するような教員は、滅多にいるものではなく、北大には、もういないと思いますが、万が一、このような指示があったなど、何かおかしいと感じた場合は、各部局にいる事務職員などに相談してください。



【競争的資金（公的研究費）に関する相談窓口】

<https://www.hokudai.ac.jp/research/josei/soudan/>

不正使用を発見したら

○本学は、研究費の不正使用に係る告発窓口を以下のとおり外部に設置しています。

名称：坂本・松田法律事務所

住所：〒060-0042

札幌市中央区大通
レジディア大通公

電話：011-251-

FAX：011-251-

面談受付時間：平日10:00～17:00

(音声)

北大は、研究費の不正使用に係る告発窓口を設置していますので、これまで説明してきたようなことが、どこかで行われているのを見聞きした場合は、告発窓口に連絡してください。

研究費の不正使用について、学生の皆さんが巻き込まれやすいものを中心に説明してきました。今日説明したことを頭のすみに置いておき、無用のトラブルを避けて、充実した学生生活を送ってください。



<https://www.hokudai.ac.jp/research/injustice/contact/>